

事務事業名		社会体育学校開放施設整備事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		生涯学習・スポーツ課	H28係等名	スポーツ施設係	事業種別	政策	開始	S36	終了
基本計画上の位置づけ		政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり					
		施策	26	スポーツの振興					
目的	対象(誰・何を)	学校開放体育施設			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	安全で良好な環境で利用できるよう施設整備する。				学校開放施設(体育館・校庭・武道場)の数:(施設)		56	
	向上させたい上位施策の成果指標	ウォーキングやスポーツを行っている市民(成人)の割合:(%)							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	不具合の発生による施設の休止日数			0	0	0	0	
	定性目標								
事業概要	学校の体育施設を、学校教育に支障がない範囲で、社会体育の利用のために市民に開放し、スポーツの振興を図る。そのための整備を行い、施設の充実を図る。								
27年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 社会体育学校開放施設修繕他		1,252千円		改修、修繕及び新たな備品購入した学校体育施設(校庭、体育館)数		18施設		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		1,397	1,263	1,252	1,256				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		1,397	1,263	1,252	1,256				
人件費計(千円)②		1,341		1,341					
正規職員所要時間		375		375					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		2,738	1,263	2,593	1,256				
事業内容・目標達成状況の振り返り	小規模な修繕への対応を行った。								
改革改善の考え方	①問題点	学校施設の開放による社会体育での利用は平日夜間が多く、照明が十分でない施設もいまだに多くある。							
	②改革提案	照明設備については、利用状況や実態を見ながら整備・改修の計画を立てていく。							